



新潟県

社会福祉法人 飛翔福祉会

企業の声

平成30年10月17日に開催された第3回「精神・発達障害者しごとサポーター養成講座」に参加し、基本的な知識や特性を理解することができました。障害者雇用に取り組んでいる中で全職員が共通理解を持つことが大切であると感じ、出前講座を要請しました。

受講後の感想として、「障害のある・なしに関係なく一人一人の特性のある人間として接していかなければならない」、「色々な場面での接し方・考え方が分かった」、「実際に関わってみないと分からないことも多く、判断によっては互いが働きにくくなることも感じた」、「今回の講座で職員一人一人が他人事と思わず、少しずつ知識を得ていかなければならない」、「知識を持って接しなければ双方とも疲弊していきばかりになると思う」、「具体的な接し方の例を挙げて説明してもらい参考になりました」等の感想が聞かれました。



開催日

平成30年12月4日、11日、18日

受講人数

125人